

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 萩原 喜代子
幹事 渡邊 源市
広報・会報委員長 池 森 由 幸

No. 7 ローターリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度 RI会長 ロン D. パートン

今日の例会
第1468回 平成25年 8月 27日 (火)
友愛の日

先週の例会
第1467回 平成25年 8月 20日 (火) 晴
講演: “日本人とドイツ人の防犯意識の違い”
愛知県千種警察 署長 伊藤 彰久様

- ◆我等の生業
- ◆ビジター紹介 2名
- ◆ゲスト紹介
愛知県千種警察 署長 伊藤 彰久様
日本予防医学協会 東海事業部長 井上 如水様
(渡邊君ゲスト)
- ◆出席報告
会員 38 (32) 名 出席 26名
出席率 81. 25 %
前々回 7/ 30 (修正出席率) 100 %

渡邊幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致します
理事役員の方々は3F桜の間へお集まり下さい

- ◆2013-14年度地区大会のご案内
地区大会実行委員長 細野 恭弘様
大会幹事 安藤 鉦太郎様
(ホストクラブ 名古屋昭和ロータリークラブ)



2013-2014 年度地区大会を名古屋昭和ロータリークラブがホストさせていただきます。
ガバナー方針は「『磨いて輝こう』いつまでも魅力ある会員でありクラブであるために」であります。
会員の意識の向上・クラブのパワーアップ等を語り合える大会にしたいと、メンバー一丸となって運営して参り

たいと思います。

そして、地区大会の目的であります、朋友との交流、感銘深い講演、地区内クラブや RI 全般に関する問題の討議によって、プログラムを推進して参ります。

記念講演にトヨタ自動車(株)張富士夫名誉会長にご講演をいただきます。

是非多数の皆様のご参加をお待ちしています、

《 地区大会 》

大会第1日目 2013年 11月 23日 (土)

大会第2日目 2013年 11月 24日 (日)

会 場 : ウェスティンナゴヤキャッスル

記念講演 : 11月 24日 (日)

トヨタ自動車(株)名誉会長 張 富士夫氏
“ グローバル時代の企業経営 ”

萩原会長挨拶



皆さま こんにちは!
連休 如何お過ごしでしたでしょうか? 有意義な日々を すごされた事と存じます。
今日は 二週間ぶりの例会になりますが そのせいか とても新鮮な気持ちになります。

本日は・・・

地区大会実行委員会 大会実行委員長 細野恭弘さま
(昭和 RC) 大会幹事 安藤鉦太郎さま (昭和 RC)

愛知県千種警察署 署長 伊藤彰久さま
渡邊幹事ゲスト 日本予防医学協会 東海事業部長 井上如水さま 4名のお客様をお迎え致しました。
ようこそお出でくださいました。

只今は 地区大会実行委員長 細野さまより 地区大会のご案内を頂きましてありがとうございます。
本日のお話しを伺いまして 私ども千種 RC 全員参加を是非とも めざしてまいりたく存じます。

さて 本日は 只今 ご紹介致しました愛知県千種警察署署長 伊藤 彰久さまより 「日本人とドイツ人の防犯意識の違い」と題して とても興味あるお話しを伺いましょう!

伊藤署長さま どうぞ よろしくお願い致します。

◆講演 “ドイツ人と日本人の防犯意識の違い”

愛知県千種警察 署長 伊藤 彰久様

(紹介 渡邊幹事)



1 (はじめに)

私は平成13年4月から3年間、ドイツの在ミュンヘン日本国総領事館で領事として、主に、邦人保護や警備対策の仕事をしたので、現地での生活体験を下にドイツ人と日本人の防犯意識の違いについてお話します。

2 (鍵を掛ける習慣)

ドイツでは、商店でもない限り、大抵のオフィスの扉は閉まったままで、事務所に用件のある人は、入口脇のインターフォンで名乗りをあげて扉を開けて貰います。建物に入ったら、次は目的の部屋のインターフォンで同様に鍵を開けて貰います。

建物や部室には、鍵を掛ける習慣が行き届いており、自宅でもオフィスでも殆どは、閉めると自動的にロックが掛かるオートロックですので、外出時には「締め出し」の状態になる危険があるため、部屋を出る時には、常に鍵の存在を確認する必要があります。

私が住居の賃貸契約後、家主から渡された鍵は3個で、中でも共用の地下駐車場に入る鍵は、5世帯全部が同じ鍵で、地下駐車場出入り時に使用する鍵です。

共用の建物のドアや駐車場の合鍵を作るには、共用の鍵を使用する住民全員の承諾が必要です。紛失した場合は、紛失した者が駐車場入口のドアの取替え費用と他の住民分の鍵の費用を負担することになります。

ドイツ人は自分の家屋を自己の責任で守っていると実感しました。

鍵以外でも感心したことがあります。

日本では、家の入口ドアは外側に開くため、蝶番は外側にあります。泥棒が外側から蝶番をバールなどで外せばドアが開きます。

ドイツでは、外部と接するドアは内側に開きます。つまり、蝶番が室内にあるため泥棒が外から蝶番を外すことはできません。

3 (現金の取扱い)

ドイツではインターネットバンキングが行き渡っています。財布には小銭か小額の紙幣しか入れず、あまり現金を持ち歩きません。自宅にさえ、現金を保有することは少ないそうです。

安全のために、現金が不要な社会ができあがっているということです。お金は銀行に管理させています。

銀行は「デビットカード」も発行しますので、スーパーでの小額の買い物ですらこのカードで済ませます。カード決済ですから現金を持ち歩く必要がありません。

泥棒が家に入っても現金がある訳ではなく、現金盗難の被害には遭いません。

4 (自己責任の考え)

ドイツは「さぞ治安が悪いに違いない」と思われるかもしれませんが、犯罪発生件数を見ても、体感治安で感じても、日本より遥かに治安がいいといえます。

ドイツ人は「自己責任」の考えが徹底していて「自分の財産は自分で守る。」ということ徹底しているのです。

5 (盗難被害に遭った場合の警察の対応)

盗難被害に遭った場合、日本なら警察に通報すれば、警察官が現場を見分したり、指紋採取をするのが通常です。しかし、ドイツの場合は、現場に来るかどうかが問題です。少額だと、まず来ません。多額の場合は、無視されることはありませんが、現場に来た警察官が、「侵入口はここですね。鍵はどうなっていましたか？」と被害者の落ち度が丹念に検討され、「盗難保険には入っていますよね」と言われ、「被害回復するのならいいではないか」という態度があります。

日本なら苦情になりそうなものですが、ドイツ人はそれで納得しています。

「管理が不徹底だったから、泥棒に狙われた。」ということで、後は、被害者が保険会社と保険額の算定に入ります。施錠が不徹底だと少額しか保険は出ないようです。この背景には、「税金は効果的に使用する」という哲学があります。

警察官が現場に行けばそれだけで時間が拘束されます。

「国民は等しく、その収入に応じて税金を支払うが、税金には限りがあるから、公務員は、税金を国民に役立つように効果的に使わなければならない。したがって、自己の落ち度で犯罪被害に遭った者にまで、遍く税金を使用する(警察官が捜査する)のは全体から見れば無駄であり、捜査はより重要な犯罪に集中すべきである。」という発想のようです。

日本では、バイキングで席を確保するために、カバンなどを椅子に置いて料理を取りに行く光景を目にしますが、外国で日本と同様にすると、料理を取って自席に戻ると、確実にカバンなどはありません。

在任中、数多くの日本人観光客が置き引き被害に遭いました。置き引きに遭い、ガイドが被害者同伴で警察に行っても、旅券紛失届は出しますが、盗難被害届は受理しません。大事なものを置いた被害者に落ち度があるということで、結局、盗難保険は請求できないのが現状です。

6 (日本の侵入盗の実態)

ドイツ人の防犯意識を踏まえた上で、愛知県内の住宅対象侵入盗の実態を話します。

空き巣と忍込みは、県内で 昨年約 7,200 件発生しました。平成19年から昨年まで6年連続して全国ワースト1です。約400世帯に1世帯か泥棒に入られたこととなります。この内、「無締り」による被害が約80%も占めています。特に、夜間、就寝中に侵入される「忍込み」については、50%以上が「無締まり」です。

鍵を掛けていても油断はできません。ワンロックですと、窓を割りクレセント錠を外して侵入する「ガラス破り」や、バール等で窓枠をこじ破って侵入する荒っぽい手口もあります。

家人が留守中に被害に遭う空き巣の場合は、現金や貴金属だけの被害ですみますが、家人が夜間就寝中に泥棒が侵入する忍込みの場合は、現金や貴金属だけでなく、物音に気付いた家人と泥棒が鉢合わせとなり、最悪の場合は、強盗殺人事件に発展する危険性もあります。

大切な家族や家を守るための最低限の対策として、「必ず施錠」をしていただくとともに、防犯性の高いCP建物部品や補助鍵を利用するなどして下さい。

犯罪被害に遭わないために、今日のお話がお役に立てば幸いです。

◆理事役員会議事録 (8/20)

審議報告事項

- 1) 新入会員候補の件
松岡 多加倫様 (オーケン株式会社 代表取締役)
推薦者: 大谷 恩君 承認
- 2) 9月3日ガバナー補佐訪問 及び9月17日ガバナー公式訪問「千種RC会員は上着ネクタイ着用にてガバナー補佐、ガバナーをお迎えする事」について
《会場運営委員長より》 否決
理事会意見として
敬意をもってお迎えはするが、服装に関して強制はしない。会長幹事の意向として、訪問前の週の例会でアナウンスする
- 3) 親睦行事: 秋季家族会の件
10月12日(土) ※10月15日(火)を例会変更
歌舞伎座 演目: 義経千本桜 鳥居前
渡海屋・大物浦
道行初音旅
昼の部(11時より) 1等席 18,000円
例会: 吉兆 歌舞伎座店 (幕間のお食事)
松花堂 6,300円
会費: 親睦委員長に一任 (1人 20,000円)
集合: 現地集合 現地解散
8/20に郵送にてご案内 返信〆切8/27 承認
- 4) 職業奉仕委員会
10月1日(火)の例会にて優良従業員表彰
8月27日全会員にご案内
- 5) 指名委員会開催
10月1日(火)例会終了後 指名委員会開催
委員には8月27日付けにて案内
- 6) 地区補助金プロジェクト
「東山植物園で自然を楽しもう」の件
地区からの補助金 1,647ドル 8月13日入金
ローケレト 99円換算 163,053円
《申請金額 214,896円》
プロジェクト総予算: 429,792円
(クラブ拠出金 266,739円)
実施日程: 11月下旬または12月初旬を予定
カブトムシの採集は翌年になる

◆キャンヘルプタイランド通信より

《建設プログラム視察報告》

7月5日に現在建設支援プログラムを実施中のバーンメーガオ小学校を訪問しました。

<学校>

この学校はタイ最北のメーホンリン県とターク県の県境に位置し、ミャンマー国境からも20キロほどの所に位置します。生徒はほとんどが山岳民族、特にカレン族の子供たちです。小学校でありながら、学寮を持ち全校生徒の約半数が学校敷地内にある寮で生活しています。子供たちの親世代はミャンマーからの移民が多く、タイ語が不自由な人も多いそうです。家庭でも、学校でも授業以外にはカレン語で生活しているためか、子供たちのタイ語にもかなりの訛りがあり、低学年の子はうまくタイ語でコミュニケーションがとれないようでした。私たちが長年支援を続けてきたイサーン地方にも訛りはありますが、タイ語が話せないという子はほぼゼロでした。親がタイ語母語話者でないこと、カレン語とタイ語に類似性がないこと、テレビがまだ日常生活に入り込んでいないことなどが大きな影響でしょうが、貧困などの問題に、言葉の問題が大きく絡

んでいることを目の当たりにして考え込んでしまいました。この学校では、就学すぐの子供たちと先生との意思の疎通が思うようにできないことから、卒業生(中学校卒)の一人を臨時教員として採用し、通訳業務をお願いしているとのことでした。校長先生は、この学校に着任して14年ほどになるそうです。当初は近隣の集落を周り、子供を学校に通わせるように親を説得して回ったそうです。回りは自然公園に指定されるほどの何も無い森林で、その頃は道もなかったそうで、船を使って川沿いの山岳民族の村を探しては教育の重要性を説いて回ったとのことでした。子供を学校にやるというのは労働力が一人分減るとのことなので、親の反対がなかったのか聞いてみると、以前はやはり理解のない親が多く説得が難航することもあったそうですが、最近では多くの親に教育の重要性が理解されるようになり、強い反対はないそうです。休み明けも最近では、親が進んで寮生である子供を学校まで送り届けるようになったとのことでした。校長先生の長年の努力には頭が下がる思いです。

また、この学校は、生徒の自治が非常にしっかりしているという印象を持ちました。様々な役割が設けられ、生徒それぞれが与えられた役割をしっかりとこなしています。視察時も学校内は生徒会長が、寮は寮長が、農園はその担当者が案内してくれました。生徒主体の農業プロジェクトや散髪屋もあります。ここで自治を学び、卒業後に村の評議員などに立候補する卒業生も出ているとのこと、とてもしっかりした教育が行われていると感じました。

<支援の内容と進捗状況>

この学校は、全校生徒130名ほどの小規模数ですが、山岳民族の就学率が上がっていることなどから生徒数は増加傾向にあるそうです。今は一つの教室を壁で仕切ったりして教室を確保していて、教員室もありません。キャンヘルプタイランドではこの学校の教室棟(3教室)建設のための資金を支援しています。当初の計画からは柵を子供たちが座れるようなベンチ型に変更したり、建設費節約のために盛り土をやめたりするなどの変更が加えられましたが、工事は順調に進んでいます。私たちの訪問時は建物の外見ができあがった状態でした。今後内装が加えられて行きます。あわせて、進捗状況の記録や出金の記録も確認しましたが、どちらも非常にしっかり記録されていました。

9月例会のお知らせ

9月 3日(火) 12:30 名古屋東急ホテル
3階 錦の間

ガバナー補佐訪問

《例会後 クラブアセンブリー・理事会
3階 桜の間》

9月10日(火) 12:30 名古屋東急ホテル
4階 栄の間

講演: 愛知県がんセンター中央病院
消化器外科 三澤 一成様

“オーストラリアから日本の医療を考える
2012VTTプロジェクトに参加して”

9月17日(火) 12:30 名古屋東急ホテル
3階パロック

ガバナー公式訪問 東・千種・昭和3RC 合同例会

9月24日(火) 12:30 名古屋東急ホテル
3階ルネッサンス

友愛の日

ニコボックス

(8月20日)

愛知県千種警察 署長 伊藤 彰久様
宜しくお祝い致します

地区大会実行委員長 細野 恭弘君 (昭和 RC)
地区大会幹事 安藤 鉦太郎君 (昭和 RC)

本日は地区大会のPRに参上致しました。
昭和 RC の大会実行委員長の細野 恭弘と大会幹事の
安藤 鉦太郎でございます。
何卒よろしくお祝い申し上げます

萩原 喜代子

本日は地区大会実行委員長細野さま 大会幹事安藤
さまをお迎えしております。
ゲストとしてご講演をいただきます愛知県千種警察
署長 伊藤さま どうぞ宜しくお願い申し上げます

加藤 重雄

いい事が有りました。新しい会員が増えそうです

宮尾 紘司

本日より中区役所7Fで伊藤 健文 (昌石) さんの
松風会書展が始まります。私の作品もでておりますの
でお暇な方は立ち寄って下さい

渡邊 源市

ゲストの井上 如水様を紹介します。
日本予防医学協会。全国展開しています健診センター
の東海事業部長です。健康に不安のある方、ぜひ御相
談下さい

池森 由幸	貴志 浩司	小林 英毅
近藤 和幸	牧野登志子	西川 豊長
大口 弘和	大谷 恩	尾関 武弘
佐久間良治	笹野 義春	鈴木 理之
鈴木 聖三	竹内 克豊	竹内 眞三
舎人 経昭	碓氷 美佳	和田 正敏

細野地区大会実行委員長 安藤大会幹事
ようこそお越し下さいました！

千種警察 伊藤署長
本日の講演宜しくお祝い致します

合計 74,000 円



(8月6日)

萩原 喜代子

今日のお花の花言葉
トルコキキョウの花言葉は「永遠の愛」
カーネーションの花言葉は「情熱」です

宮尾 紘司

初孫が1日産まれました
女の子でした！

三好 親

大谷先生！バスケ2連覇おめでとうございます
強い！！

水口 純

入会早々 誕生日を迎えました
年齢の積み重ねが人間としての成長につながるよう
これからも努力して参ります
会員誕生日祝い

大谷 恩

本校バスケットボール部が全国制覇しました。
応援ありがとうございます。
本日インターアクトクラブもお世話になります。
宜しくお願いします。

竹内 眞三

「干天の慈雨」とは今日の雨
されど折角 綺麗な雨水も徒に下水へ流れるのみ
古い人間は考えますね

渡邊 源市

インターアクトのみなさん
年次大会でみせた元気を今日も見せて下さいね

吉田 節美

永らく例会を欠席して申し訳ありません
今後は体調を見てボツボツ出席したいと思いますの
でよろしくお祝いします

池森 由幸	加藤 重雄	貴志 浩司
小林 英毅	近藤 和幸	柵木 充明
西川 豊長	佐久間良治	鈴木 理之
鈴木 聖三	谷口 優	舎人 経昭
和田 正敏	吉田 玄	

桜花学園インターアクトクラブの皆さん
この夏も元気に頑張って下さい

伊藤 健文 会員誕生日祝い

合計 75,000 円

次回例会：平成25年9月3日(火) 3F 錦の間

三浦 俊彦ガバナー補佐訪問